

南国市の平成12年度予算

キヨ ナベ
 さんち ちゃんの 知っておきたい予算学習

南国市が副都心にふさわしいまちづくりを進めていることは、先月号の施政方針で分かったけれど、今度はその予算が一体どんな事業にどんなふうに使われるのか知りたいなあ！
 分かりやすく教えてよ！

分かったよ。それじゃあ説明するから、一緒に平成12年度当初予算の主な概要を見ていこうよ。



区分	予算額(円)	比率(%)
自主財源	7,283,514	36.3
依存財源	12,759,486	63.7
歳入合計	20,043,000	100.0

平成12年度の一般計予算は、200億4,300万円です。11年度は184億6,800万円です。15億7,500万円の増額になっています。内容については、11年度予算と比べて歳入と歳出を見てみよう。

12年度 200億4,300万円
 11年度 184億6,800万円

上のグラフは、歳入を表したもののね。内容を構成比で見ると自主財源は36・3%で依存財源は63・7%になっているんだけど、自主財源、依存財源の意味は分かるよね。

基金繰入を抑制し、基盤整備のため 投資的経費の大幅な増を図る



主に収入する市税や使用料なんかで、依存財源は、国や県などにより定められた額を交付されたり割り当てられたりする収入で国庫支出金とか地方交付税なんかじゃないの。よく知っているね。

自主財源は、36・3%になっているけど、これは11年度より4・8%少なくなっているんだよ。

どうして少なくなったの？

それはね、11年度予算から、基金からの繰り入れを抑制する「基金依存型財政構造の脱却」に努力していることは知っているよね。

その結果、「諸収入その他」に含まれている繰入金が大幅に少なくなったことなどによるんだよ。

確か、基金というのは私の家という貯金のようなものだったわよね。そのとおりだよ、よく覚えてるね。

左のグラフは、歳出を表しているのね。

歳出の消費的経費は71・4%で11年度より7・9%少なくなっている。逆に投資的経費は28・6%で7・9%増えている。伸び率というとならば50%にもなっているんだよ。

どうして消費的経費は少なくなっているの？

それはね、行政改革を進めていくなかで、いろんな経費や事業費用の見直しを行って、消費的経費は「人件費」や、「物件費その他」の中に含まれている補助費等の経費を見直したりしたからなんだ。

最終処分場施設整備が本格化することや日章福祉交流センター新築、公営住宅や小学校校舎の建設などが進められるからなんだよ。

区分	予算額(円)	比率(%)
人件費	4,409,841	22.0
物件費	1,911,518	9.5
維持補修費	121,955	0.6
補助費等	2,086,137	10.4
公債費	3,060,079	15.3
積立金	11,100	0.1
出資・貸付金	325,100	1.6
繰出金	1,444,693	7.2
前年度繰上充用金		
予備費	10,000	0.1
小計	14,313,642	71.4
(1)普通建設事業費	5,709,146	28.5
補助	1,874,506	9.4
単独	3,677,376	18.3
県営	157,264	0.8
(2)災害復旧事業費	20,212	0.1
補助	20,192	0.1
単独	20	
投資的経費(1)+(2)	5,729,358	28.6
歳出合計	20,043,000	100.0

南国市総合計画に照らしてみると...

- 1、人が輝く夢ロマン人間都市
 - 市民生活の市政、南国市の顔づくり、イメージアップ
 - 女性活動費および女性セミナー事業 200万円
 - 行政情報化推進・電算管理運営事業 9,200万円
 - オナガドリ保護増殖事業 2,200万円
 - 少年育成センター事業 7,700万円
 - 社会教育推進 1,200万円
 - 「まほろば」づくり 1,200万円
 - 日章福祉交流センター新築事業 4,300万円
 - 公民館活動・高齢者教室開催・生涯学習まちづくり推進事業 2,700万円
 - 小・中学校教育振興費 2,700万円
 - 三和小学校校舎大規模改築事業 1,200万円
 - 十市小学校校舎増改築および給食施設増設事業 3,300万円
 - ふれあい教室・教育相談員設置事業 7,200万円
 - 人権教育推進等同和教育局振興・人権尊重の社会づくり事業 1,200万円
 - 留学生支援等国際交流事業および姉妹都市事業 2,300万円
- 2、心が安らぐ健康文化都市
 - 心身が健康で希望に満ちたまちづくり
 - 健康文化都市づくり事業 2,200万円
 - 保健事業・保健衛生予防事業 8,400万円
 - 母子福祉、新生児対策（乳児医療費助成）母子父子福祉手当（乳児医療費助成） 8,400万円
 - 介護保険特別会計繰入金 4,400万円
 - 重度心身障害児者医療助成 1,900万円
- 3、まちが輝めく産業元気都市
 - 子や孫の時代への基礎体力づくり
 - 都市計画対策（住居表示事業、後免町市街地再開発事業など） 6,700万円
 - 中山間地域活性化対策（中山間地域等直接支払制度事業、道の駅南国園遊事業など） 4,100万円
 - 交通・情報・通信のネットワークづくり 4,100万円
 - 道路新設改良 4,900万円
 - 河川改良 2,800万円
 - 交通安全施設設置事業 1,300万円
 - 阿佐線建設促進事業 1,800万円
 - 地方バス路線・鉄軌道など 1,300万円
 - 高知空港周辺整備事業 3,400万円

キヨさんとナベちゃんの 知っておきたい予算学習

だから歳入のなかの市債も事業を行うために少し増えているのね（11年度より5.5%増）。
 そのとおりだよ。よく気がついたね。その市債の後年度負担を軽減するためにも、まだまだ行財政改革や事務事業の見直しを進めてはいけないんだよ。
 なるほど、そうなんだあー。
 右下の表は、市のすべての歳入をそれぞれ性質別に分けたもので、左下の歳出はその目的別に予算額を分類したものだけど、いろんな歳入があることやどんなことに使われるのか、おおまか分かるよね。
 うん、表で見るとよく分かるね。
 それじゃ、12年度の主な事業や事業費を南国市総合計画の「人が輝く夢ロマン人間都市」「心が安らぐ健康文化都市」「まちが煌めく産業元気都市」に基づいて分けたから、どんな事業を行うか見てくさいね。

(目的別歳出)

款	予算額(円)	比率(%)
一般会計	255,352	1.3
義務教育	2,403,302	12.0
民生費	4,879,256	24.3
衛生費	3,110,556	15.5
労働費	46,247	0.2
農林水産業	779,837	3.9
商工	286,928	1.4
土木	2,332,410	11.6
消防	621,213	3.1
教育	2,337,598	11.4
災害復旧	20,212	0.1
債費	3,060,079	15.3
公債	10,000	0.1
歳出合計	20,043,000	100.0

(性質別歳入)

区	分	予算額(円)	比率(%)
地方	税	5,620,105	28.0
地方	譲与税	252,000	1.3
利子割	交付金	187,000	0.9
地方消費	税交付金	480,000	2.4
ゴルフ場	利用税交付金	24,000	0.1
特別地方	消費税交付金	700	
自動車	取得税交付金	90,000	0.4
地方特例	交付金	132,000	0.6
地方	交付税	5,035,000	25.1
交通安全	対策交付金	13,000	0.1
分担金	及び負担金	95,226	0.5
使用料	及び手数料	496,176	2.5
国庫	支出金	2,186,088	10.9
県	支出金	1,395,198	7.0
財産	収入金	52,741	0.3
寄附	収入金	235,754	1.2
繰越	収入金	314,750	1.6
繰越	収入金	10,000	0.1
諸市	収入金	458,762	2.3
歳入合計		20,043,000	100.0

衛生費には、最終処分場の整備費なんかも入っているんだあー。

こうして、よく見てみると、聞いたことのある用語がたくさんあるのね。

すべてを簡単に説明できないけど、何となく分かったら、お気軽に財政課（88016552）まで問い合わせせてね。

- 人によさしい快適環境づくり
 - 公共下水道事業 4億6千79万円
 - 上下水道建設改良事業 2億3千2百37万円
 - 農業集落排水事業 5億3千4百25万円
 - 最終処分場施設整備事業 18億1千3百63万円
 - 合併処理浄化槽設置整備補助 8千9百29万円
 - 比江「紀貫之邸跡」公園整備事業 3千万円
 - 健康住宅防災対策事業 1千8百40万円
 - 消防庁舎基本設計 1千2百50万円
 - 防火水槽、消火栓新設工事 9百70万円
 - 地域で支え合う防災対策事業 1千1百11万円
 - 公営住宅建設事業（久礼田、土橋、奈路住宅建設事業） 3億7千1百11万円
 - 水田農業経営確立対策推進事業 1千4百50万円
 - こうち農業確立支援事業補助 1千80万円
 - 空港関連事業ハウス移転対策事業補助 5千3百84万円
 - 空港関連事業代替地対策事業 1億4千31万円
 - レンタルハウス事業補助 1千万円
 - 中単土地改良事業 1億1千5百89万円
 - 市営土地改良基盤整備促進事業 5千3百50万円
 - 商店街環境整備事業 中小商業 1千3百45万円
 - 活性化事業補助 1千1百64万円
 - 企業誘致推進事業 1億5千万円
 - 中小企業振興資金貸付金 1億5千万円
 - 商業タウン・マネージメント計画策定事業 1百68万円
 - 道路橋梁災害復旧事業 1千2百66万円
 - 河川災害復旧事業 7百53万円